

黙示録 3 章 12 節-22 節 スタディーガイド

非難するところのない最も素晴らしいフィラデルフィヤの教会の最後の部分から、ラオデキヤの教会までの学びです。

★ 黙示録 3 章 12 節-13 節

勝利を得る者を、わたしの神の聖所の柱としよう。彼はもはや決して外に出て行くことはない。わたしは彼の上にわたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、わたしの神のもとを出て天から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書きしるす。耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。』

勝利を得る者を、わたしの神の聖所の柱としよう

建物の中で、柱は最も大切で美しい部分です。勝利者はその立場を得ることができます。

彼はもはや決して外に出て行くことはない

彼の上にわたしの神の御名と、わたしの神の都……新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書きしるす

千年王国の最後にサタンが解放された時、海辺の砂のような数の人々がサタンに従い、新しいエルサレムである新天新地には入れず皆、火の池に入れられます(黙示 20:7-10)。勝利を得る者は、必ず新天新地の新しいエルサレムに入ることが決められています。

耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい



ここから、第7の教会、ラオデキヤの教会です。



黄色の地域が小アジア（現在のトルコ）。赤枠がラオデキヤ、赤下線が他6つの教会（新改訳聖書第3版より）

ラオデキヤは、フィラデルフィヤの南東 76 キロの所にある町です。ラオデキヤにはアジアの三つの重要道路が通っており、金融業や商業にとって最も重要な町でした。ローマ時代では一番裕福な町となり、金融業、医学学校、耳や目の薬、そして毛織物などで有名でした。

西暦 60 年から 61 年にかけてアジアで起こった大地震の時、古代の記録によればラオデキヤの町はローマ帝国の援助なしに速やかに自力復興しています。ただし水には不足していました。

この教会は褒られることが何もない教会でした。「ラオデキヤ」という言葉の意味は「人間の支配」です。

★ コロサイ人への手紙 4 章 16 節

この手紙があなたがたのところで読まれたなら、ラオデキヤ人の教会でも読まれるようにしてください。あなたがたのほうも、ラオデキヤから回って来る手紙を読んでください。

残念なことに、ラオデキヤへ送られた手紙は、失われています。

★ 黙示録 3 章 14 節

また、ラオデキヤにある教会の御使いに書き送れ、『アーメンである方、忠実で、真実な証人、神に造られたものの根源である方がこう言われる。

アーメンである方、忠実で、真実な証人

「アーメン」は、ユダヤ視点から解釈すると「忠実な王である神様」という意味になります。

★ 黙示録 3 章 15 節－16 節

「わたしは、あなたの行いを知っている。あなたは、冷たくもなく、熱くもない。わたしはむしろ、あなたが冷たいか、熱いかであってほしい。このように、あなたはなまぬるく、熱くも冷たくもないので、わたしの口からあなたを吐き出そう。

あなたは、冷たくもなく、熱くもない

あなたはなまぬるく、熱くも冷たくもないので、わたしの口からあなたを吐き出そう

裕福な教会なので、貧しい人や未亡人を助けていたと考えられます。

偽善の働きによって、霊的誇りを持っているので、気持ちが悪く吐きそうな思いを与えています。

★ 黙示録 3 章 17 節

あなたは、自分は富んでいる、豊かになった、乏しいものは何もないと言って、実は自分がみじめで、哀れで、貧しくて、盲目で、裸の者であることを知らない。

あなたは、自分は富んでいる、豊かになった、乏しいものは何もない

実は自分がみじめで、哀れで、貧しくて、盲目で、裸の者であることを知らない

★ 黙示録 3 章 18 節－19 節

わたしはあなたに忠告する。豊かな者となるために、火で精錬された金をわたしから買いなさい。また、あなたの裸の恥を現さないために着る白い衣を買いなさい。また、目が見えるようになるため、目に塗る目薬を買いなさい。わたしは、愛する者をしかったり、懲らしめたりする。だから、熱心になって、悔い改めなさい。

わたしはあなたに忠告する。豊かな者となるために、火で精錬された金をわたしから買いなさい

霊的に「火で精錬された金」はお金で買えるものではありません。

あなたの裸の恥を現さないために着る白い衣を買いなさい

ラオデキヤは黒い生地やカーペットの生産で有名でした。

目が見えるようになるため、目に塗る目薬を買いなさい

霊的に見えるようになる目薬を手に入れるように、お金では買えないものへと導いています。

わたしは、愛する者をしかったり、懲らしめたりする

だから、熱心になって、悔い改めなさい

★ 黙示録 3 章 20 節

見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところに入って、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。

見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく

イエス様はラオデキヤの教会の中におられない、ということです。

わたしの声を聞いて戸をあけるなら

彼もわたしとともに食事をする

一緒に食事をすることは、中東のしきたりでは、すべてを赦し合う最高の親友の絆を表わします。

★ 黙示録 3 章 21 節

勝利を得る者を、わたしとともにわたしの座に着かせよう。それは、わたしが勝利を得て、わたしの父とともに父の御座に着いたのと同じである。

勝利を得る者を、わたしとともにわたしの座に着かせよう
勝利者は、イエス様が父なる神の右に座していらっしゃるように、イエス様と共に座に着きます。

★ 黙示録 3章 22節

耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。』』

7つの教会すべてに、この同じことばが、使われています。
すべての教会のメッセージが、聞く耳のある教会の信者に送られています。



「今あること」と言われた教会の学びはここで終わります。
次回からは「この後、必ず起こること」の未来の部分の学びに入ります。

◆MEMO◆